

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012.11.5

No.2056

No.14



出席率 会員48名中31名

先々週の出席率 93.48%

ゲスト (株) 田中衡機工業所

代表取締役社長 田中康之様

取締役 生産管理本部長 丸山 基様

総務部 課長 齋藤正博様

先週のメーカーアップ 10/30 三條北RCへ
馬場眞樹君 滝口恵介君 渡辺俊明君
野島廣一郎君 佐々木常行君
11/1 三條東RCへ 加藤峰孝君

職場例会

皆さん、こんにちは。ご挨拶申し上げます。

10月は「職業奉仕月間」です。その月間に際しまして、11月第一例会の開催となりましたが、クラブメンバー 田中悌司さんのご好意により、(株) 田中衡機工業所様にて『職場例会』を開催させていただくことができましたこと、深く感謝申し上げます。

また、担当の佐々木職業奉仕委員長をはじめ、駐車場、会場への誘導等ご協力いただいた親睦委員会の皆さん、ご苦労様でした。有難うございました。

私がクラブに入会した時には、お兄様でいらっしゃる先代の田中正佐久さんがご健在で、いろいろとご指導をいただきました。また、海外研修旅行にもヨーロッパへ2回一緒させていただき、懐かしい思い出でいっぱいです。

三条有数のメーカーである会社を見学させていただく機会に恵まれ嬉しい限りです。じっくりと勉強させていただきます。

この後、会社説明、工場見学が予定されております。田中さん、会社の皆様にはお忙しい中、お手数をおかし大変恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。心よりお礼を申し上げ、会長挨拶といたします。

会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井範夫

四つのテスト

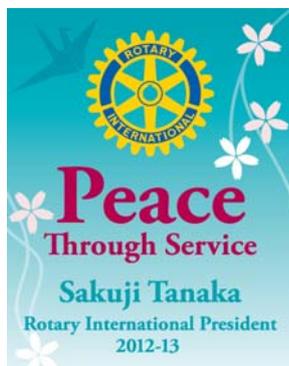
一言行はこれに照らしてから

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]

第2560地区ガバナー 鈴木 重彦 [長岡]

第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]

会長 坂井 範夫

幹事 丸山 征夫

S A A 永桶 俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 11月5日 28,000円
今年度累計 332,000

坂井君 今日の職場例会で田中会員には大変お手数をおかけ致しました。ありがとうございます。

丸山(征)君 田中衡機さんの工場見学楽しみです。

田中君 職場例会に田中衡機を選んで下さってありがとうございます。少しでもご参考になればうれしいです。

佐々木君 田中さん、本日は大変お世話になります。

安達君、熊倉君、佐藤(嘉)君、鈴木(囃)君、高橋君、田代君、野中君、馬場(一)君、広岡君 田中さん、大変お世話になります。よろしく願い致します。

星野君 本日は佐々木委員長さん、ご苦労様です。

西潟君 結婚記念日にお花をいただきました。ありがとうございました。

石山君 職場例会、都合により欠席させていただきました。残念です……。

鈴木(武)君 今日は田中さんの会社に事業訪問。大変興味深いので楽しみにしています。

西巻君 職場例会で、田中さん、お世話になります。今日を楽しみにしておりました。

萑澤君 田中衡機(株)様での職場例会、有難うございます。色々な工場内の機械を見学させていただき参考になります。何か、いつか、セールスに役立ちます。

馬場(信)君 本日は、田中悌司会員には「職場例会」で大変お世話になります。いつもご指導を賜わり喜んでいきます。これからもよろしく願い致します。

吉井君 久しぶりの職場例会。田中衡機様、お世話になります。

渡邊(久)君 田中さん、立派な工場見学有難うございます。

草野君、佐藤(秀)君、銅冶君、野崎君、野水君、渡邊(光)君 BOXに協力いたします。

Speech  職業奉仕月間



卓話

職場例会

於：(株)田中衡機工業所 本社

未来をはかる

TANAKA
TANAKA SCALE WORKS CO.,LTD

列強田中衡機工業所

[会社概要](#) | [サイトポリシー](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#)

会社概要

Company Profile

21世紀は2009年に入り、津波のような世界的経済危機に飲み込まれ、政治も経済も大きく変化する年となりました。現在は、この様な先行きが見えない時代ではありますが、弊社は明治36(1903)年の創業以来、いくつもの激変する時代を乗り越えてまいりました。世の中が大きく変化する時は、常に新しい製品や価値観を生み出すステップアップのときであり、今まさにこの時代は、私達にとって大きなチャンスだと考えております。

数多くの変化を経験する中でも、弊社が変わらずに大切にしてきた言葉が「我々の製品は、信頼に支えられたハカリである」という理念です。

計量機器は信頼できる精度と強度が必要であり、この精度を維持するための信頼できるメンテナンス体制が必須です。

さらに大切な「信頼」は、人と人との信頼関係だと思えます。長年にわたり安心してご使用いただける製品は、製品構造やメンテナンス体制だけでは補えない、お客様との信頼関係の上に成り立っていると考えます。

また、お客様との信頼関係だけでなく、社員同士の信頼関係、社員と経営者との信頼関係も大切にしております。信頼する仲間同士が協力しあうことで、より良い製品とサービスが生まれると信じております。

弊社には、長年にわたってお付き合いをいただいているお客様が多くいらっしゃいます。そして、創業時より蓄積された技術を継承する社員が仕事の一端を担い、日夜がんばっております。こうした長きにわたるお互いの信頼関係こそ、製品寿命が非常に長い工業用ハカリのご提供を可能にする、大いなる要因であると信じております。



計量機器は産業を支える屋台骨の一つであります。未来永劫にわたり、この役柄は変わらないと信じ、誠心誠意をもって「信頼」というハカ리를製造してまいります。

今後とも、一層のご愛顧を希うと共に、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社 田中衡機工業所
代表取締役 田中康之

会社概要

- 商号 株式会社 田中衡機工業所
- 設立 明治36（1903）年12月
- 資本金 45,000,000円
- 役員 代表取締役会長/田中悌司
代表取締役社長/田中康之
- 取引銀行 第四銀行、北越銀行、三条信用金庫
- 工場敷地 20,000㎡
- 建物 8棟 6,000㎡
- 従業員 135名
- 営業品目 デジタル台はかり、フロアスケール、トラックスケール、ホッパースケール、パッカースケール、自動充填機、液体充填機、コンテナバックスケール、ベルトスケール、コンスタントフィードウェア、オートチェッカースケール、各種産業用計量機、農業用計量機、規格台ひょう、自動台ひょう、上皿さおはかり

事業所

- 本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL0256-45-1251 FAX0256-45-2204
- 東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL03-3263-4531 FAX03-3262-6918
- 関西支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-13-2
TEL06-4861-2266 FAX06-4861-2277
- 東北 営業所 〒983-0021 宮城県仙台市宮城野区田子3-1-5
TEL022-388-6401 FAX022-388-6402
- 福岡 営業所 〒816-0823 福岡県春日市若葉台西6-47
TEL092-572-1822 FAX092-571-2462
- 南九州 出張所 〒899-2701 鹿児島県鹿児島市石谷町4830-3
TEL099-278-7171 FAX099-278-7172

品質マネジメントシステム



JCSS

● JCSS 校正サービス

認定基準として JIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームを ISO/IEC 17011 に従って運営されている JCSS の下で認定されています。

JCSS を運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。

当社 JCSS 校正室は、国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者です。

JCSS 0191 は当 JCSS 校正室の認定番号です。

● ISO9001、ISO14001

品質マネジメントシステムの国際規格 ISO9001:2000 年版、

2009年4月に ISO14001 の認証を受け、厳しい品質管理の下で信頼性の高い製品を供給しています。



指定製造事業者
指定番号021501

● 指定製造事業者

優れた品質管理を行っているとして、国から指定製造事業者の指定を受け、国の検定に代わり自主検査を行い、基準適合証印を付して計算機を出荷しています

沿革

- 明治36年12月 農商務省より度量衡製造の免許を受け、新潟県三条市三ノ町において、曲尺・マス・棒はかりの製造を始める。
- 大正12年 3月 社名を田中衡機製作所として衡機製造を志す。
- 昭和11年 新潟県度量衡検定所三条支所の官有地（三条市裏館）の払い下げを受け、工場を建設。
- 昭和14年 市内島田地内に鑄造工場を建設。
- 昭和21年 東京都千代田区三崎町に東京支店を開設。
- 昭和22年12月 個人経営を株式会社として、経営の合理化と資金の拡充を図る。
- 昭和23年 4月 社名を株式会社田中衡機工業所に改組。
- 昭和27~29年 新計量法に基づき、基準天秤・硬度試験機等、設備の拡充を図る。
- 昭和34年 本社社屋を鉄筋3階建てに増改築する。
- 昭和35年12月 東京支店を鉄筋3階建てに増改築、東日本地域の拠点充実を図る。
- 昭和41年11月 創業者の田中佐造、勲五等雙光旭日章を賜る。
- 昭和46年 8月 新潟県南蒲原郡栄町に第二工場（鑄造工場）を建設。
- 昭和53年12月 同敷地内にトラックスケール製造工場を増設、トラックスケールの増産体制が整う。
- 昭和60年 6月 新潟県南蒲原郡栄町に倉庫建設。
- 昭和62年 2月 東京支店ビルを7階建てに改築。
- 平成 3年 4月 小野勝男（社員）、勲六等瑞宝章を賜る。
- 平成 7年 9月 第二工場隣接地に工場用地を取得（約10,000㎡）
- 平成 9年 5月 大阪市東淀川区内に大阪営業所を開設。
- 11月 田中正佐久、勲五等雙光旭日章を賜る。

平成13年 1月 指定製造事業者（質量計第1類）として経産省の指定を受ける。
 3月 ISO9002 の認証を取得。
 平成14年 7月 アサノ精機（株）の事業を承継する。
 12月 ISO9001:2000年版の認証を取得。
 平成15年 11月 第二工場敷地内に本社・第一工場を新設・移転統合。
 平成16年 1月 南九州出張所を開設、営業網の充実を図る。
 11月 関西エンジニアリングサービスを開設。
 営業・技術・サービス部門の充実を図る。
 平成18年 1月 大阪営業所を関西支店に昇格。
 5月 関西支店、大阪市東淀川区内で移転。

平成19年 1月 東北営業所を開設。
 5月 JCSS登録事業者の認定を受ける。
 平成20年 1月 関西エンジニアリングサービス、八尾市内で移転。
 8月 南九州出張所、鹿児島市内で移転。
 11月 本社敷地内に第五工場新設。
 平成21年 10月 福岡営業所を開設。
 平成22年 7月 関西支店、関西エンジニアリングを統合し、吹田市に移転。
 平成24年 베트남・ホーチミン市近くの工業団地に新工場を建設。
 現地法人「タナカスケールベトナム」設立。

（株）田中衡機工業所ホームページより 詳しくは <http://www.tanaka-scale.co.jp/> をご覧下さい

私たちが進める世界基準の「モノづくり」

私たちがしか作れない「付加価値」のご提案

田中は計量を通してお客様の「より良い」をご提案します。

フロアスケールやトラックスケールで業界トップクラスのシェアを確保するものの、田中の真骨頂は、カスタムメイドの計量システム。お客様のニーズに合った製品を、設計し形にしていく。例えば数百個も並んだ漁港のト口箱を、端から順に自動計量する計量ロボットや、全国にちらばった店舗の計量データを本社へリアルタイムで転送・集計するシステムなど、ハカリ以外の技術も駆使しながら、お客様の「より良い」を提供します。

こんなものを作っています!!

熊や象の体重計も、実は田中のハカリです

弊社は新潟県三条市で計量機の製造・販売をさせていただき、今年で108年。今では、北海道から沖縄まで、年間数千台の計量機を様々な工場へ納入させていただいております。

生産現場における計量は、高品質の製品製造の上で重要な工程であり、弊社では頑丈で正確、使いやすい計量機的设计製造を目指しています。

弊社の製品は、トラックの重量を計る「トラックスケール」や、汎用的な「フロアスケール」といった製品が主力です。これらのハカリは、日本全国の多くの工場でご使用いただいておりますが、大抵はあまり目にする事が無いハカリだと思えます。一方、皆さんも一度は見た事がある田中のハカリには、お風呂屋さんの体重計、飛行場でチェックインする時の手荷物用のハカリ、パン屋さんがパン生地を計る時の機械式のハカリ、また、動物園で熊や象を計っているハカリも、実は田中のハカリだったりします。

今度、どこかでTANAKAをみかけたら、三条のハカリ屋を思い出して下さいね。



走行計量式簡易トラックスケール



FTS製



電子式トラックスケール

県ホームページ NIIGATA MONO CREATE

http://www.pref.niigata.lg.jp/HTML_Article/138/837/99.pdf より

次週例会 11月19日 クラブ・フォーラム「地区大会報告」

次々週例会 11月26日 クラブ休会



表紙について

あの日の一枚

… 「創立 10 周年記念式典」

受付風景

1978年6月4日於：三条市厚生福社会館

三條南ロータリークラブ週報

2012.11.5

No.2056 No.14